

令和7年11月27日

智頭町議会

議長 安道 泰治 様

智頭町議会議員	古 田	浩
〃	仲 井	莖
〃	西 尾	寿 樹
〃	田 中	賢
〃	谷 口	翔 馬
〃	波 多	恵理子
〃	谷 口	雅 人
〃	岡 田	光 弘
〃	安 道	泰 治

議員派遣結果報告書

令和7年10月17日に決定された議員派遣について、下記のとおり報告します。

記

1 派遣名 議会報告会

2 目的

全国的に医師・看護師等の不足や人口動態変化に起因する経営環境が急激に変化している。智頭病院を取り巻く環境も大きく変化し診療報酬改定も定期的に行なわれてはいるが、物価高騰に追いついていない現状もある。今後ますます厳しい状況になることが想定されることから、智頭病院の持続的な経営確保に向け、町民と情報を共有し、信頼され利用していただける病院にすることを目的とし、智頭町議会基本条例第5条の規定に基づき、令和7年度議会報告会のテーマを「地域医療について」とする。

3 派遣場所及び期間

- | | | |
|------------------|----------------|------------|
| (1) 智頭町大背205番地 | 「旧那岐小学校」 | 令和7年10月20日 |
| (2) 智頭町埴師54番地 | 「土師地区公民館」 | 令和7年10月20日 |
| (3) 智頭町郷原259番地 | 「山形第一地区公民館」 | 令和7年10月21日 |
| (4) 智頭町新見371番地1 | 「富沢コミュニティセンター」 | 令和7年10月21日 |
| (5) 智頭町智頭2072番地1 | 「智頭町総合センター」 | 令和7年10月22日 |

4 概要

別紙1～6のとおり

5 所感

令和7年度議会報告会を10月20日から3日間、議員が2班に分かれ町内6地区に出向き開催した。始めに令和6年度の活動状況を報告し、本年7月の改選で議員定数が12人から2人削減され10人になっているが、議会力を落とさないための方策として、総務・民生常任委員会ともに所属する重複議員を置き活動が進められていることなどを説明した。

今年度は町民との意見交換の主題を「智頭病院の利用促進」としたことから、事前に議会が智頭病院に出向き、現状と課題について院長、事業管理者、事務局から説明を受けた。そして、議会報告会のテーマを「地域医療について～智頭病院のこれらをみんなで考える～」と題し、ワールドカフェ方式で各会場数グループに分かれて行なうこととした。最初に智頭病院の現状を説明し、仮に智頭病院がなくなれば、人口減少にも拍車がかかり、将来的に町の存続にも大きくかかわってくる。そこで智頭病院存続のためには、どのような視点が大切かを町民の方と意見交換を行った。

「現在の智頭病院は以前より職員の対応が良くなった。福祉課・社協・病院の連携が上手くとれている」など肯定的な意見もあった一方で、改善を望まれる声の中では、「病院に行く手段としての交通機関の不便さ、マイカーでの駐車場問題、診療科の少なさ」など、病院や町への不満や不安な声も聞かれた。

各地区の報告会での町民からの意見や要望を通じて、改めて身近な医療機関として、関心も高く安心して智頭町で暮らし続けるには病院は必要である。という共通認識を町民の方と持てたことは有意義であり、改善点等についても参考となる意見をたくさんいただくことができた。今後、持続可能な地域医療の存続に向け、智頭病院がまちづくりの視点でもなくてはならない施設として、町民の暮らしに密着したものとなるよう、厳しい意見も踏まえ継続した努力を関係者とともに進めていきたいと感じた。

別紙 1

令和 7 年度 議会報告会結果概要（那岐地区）

1. 日 時 令和 7 年 1 0 月 2 0 日（月） 1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 0 0
 2. 出席議員 古田・谷口翔・波多・安道
 3. 場 所 旧那岐小学校
 4. 参加人数 2 0 人
 5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表
- (1) 意見・要望
- ・他の病院と比べて智頭病院は待ち時間が少なくすぐ診察してもらえる。
 - ・本町は三位一体で構成されており連携がスムーズに行われている、PR をすることが必要。
 - ・病児保育で預かってもらえるのはすごく助かる。小学生も預かってもらえればより手厚い施策になるので考えてほしい。
 - ・看護師の対応が他の病院と比べて良い。
 - ・患者に医者も看護師も対応がよくないと噂があるし、実際体験した。良い噂になるようになれば、来てもらえるのでは。
 - ・医師の異動がなくなればよい。
 - ・病院の駐車場を改善してほしい。
 - ・人間ドッグの対象年齢を 7 5 歳以上でもしてほしい。
 - ・診療科を増やし専門性を上げてほしい。
 - ・のりりんで待っている方の対応を大切にしてほしい。
 - ・他市町村の病院に紹介状をもらっても高齢者なので、行く方法も考えてほしい。
 - ・朝の病院行きだけでも、小型バスの導入を検討してほしい。

別紙 2

令和7年度 議会報告会結果概要（土師地区）

1. 日 時 令和7年10月20日（月） 18:30～20:15
 2. 出席議員 仲井・西尾・田中・谷口雅・岡田
 3. 場 所 土師地区公民館
 4. 参加人数 17人
 5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表
- (1) 意見・要望
- ・ 専門医だけでなく総合医療医が育てばいいのではないかと。
 - ・ 総合医療体制を整えてはどうか。
 - ・ 地域医療に貢献している病院・福祉課・老健施設が1つになっているの
がいいと思う。
 - ・ 智頭は保健・医療・福祉が充実していると思う。
 - ・ 産婦人科があれば人口増加につながるのでは。
 - ・ 産婦人科が難しいのであれば婦人科だけでも開設できないか。男性、女
性どちらも更年期の問題を抱えている。
 - ・ 病院の収益はどうなっているのか。大変厳しい状況だが自治体病院とし
て機能している。健診の受診数をもっと増やしたい。
 - ・ 智頭町では仕事場が少ないため鳥取市で働く、利便性のため鳥取市での
医療を受けてしまう。積極的に企業誘致をする事で、智頭病院での医療
を指定してもらえないのでは。
 - ・ 鳥取の病院へ行っている。長く鳥取に出ているので智頭病院に行きにく
い。
 - ・ 会社が鳥取なので診断は鳥取で、その他風邪は智頭病院で。
 - ・ 智頭病院で紹介状を書いてもらうことで鳥取の総合病院の初診料が軽
減できる。
 - ・ 眼科の診察日が増えるといいのではないかと。木曜日午前中だけではなく
常勤科ができないかと。
 - ・ 智頭病院には小児保育があるが機能している感じがしない。
 - ・ 病児保育も2人しか枠がないので、使い勝手が悪い。
 - ・ 29日間入院した事があったが、内科の先生は毎日来ていたが担当医師

は来なかった。食事はよかった（お米がおいしい）。

- ・ 奨学金制度で若い先生を育ててみては。
- ・ 町に病院があることは安心につながる。
- ・ 整形外科で治療を受けたがまた通いたいと思った。
- ・ 帯状疱疹のワクチンが市内では6,000円だが、智頭町では4,000円で接種できる。
- ・ 利益が出る科を増やすのはどうか→眼科の手術は点数が高い
- ・ 移住してくる人にもいい病院をアピールするとよい。
- ・ 町外からの受診者がどの程度あるか知りたい。

「その他」

- ・ 6千人を切った町なのだが10年後はどうなっているのか。
- ・ 移動手段である「のりりん」の使い勝手が悪い。
- ・ 智頭は独特な町で、他の町と比べて色々良い所があると思う。
- ・ 「日本海リッチランド智頭太陽光発電事業」について

別紙 3

令和 7 年度 議会報告会結果概要（山形地区）

1. 日 時 令和 7 年 10 月 21 日 18:30～20:15
2. 出席議員 古田・仲井・田中・谷口翔・岡田
3. 場 所 山形第一地区公民館
4. 参加人数 26 人
5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表

(1) 意見・要望

- ・ 午前中、駐車場がいっぱい（薬局も）。
- ・ 駐車場に空きが無く、病人だけ降ろして探すのに時間がかかるので、誘導してもらえると助かる。
- ・ ヘリポートを 2 階建てにして下を駐車場に。
- ・ 病院内で薬の受渡しができないか。
- ・ 薬をもらうまでに時間がかかる。
- ・ 救急車で出て、夜中に診察が終わって帰る手段がない時の（夜中でタクシーもつかまらなかった）臨時に一晩泊まれる場所を作る等の対応を考えてほしい。
- ・ 芦津からだ救急車が市内に向かうことへの不安を思う。
- ・ 腰痛で救急車を呼び、搬送先を智頭に希望しても通らなかった。
- ・ 緊急の時、専門医師がいないので鳥取の病院へ行く。
- ・ 智頭病院にかかっていない。用瀬の職場で近くの医院に仕事帰りにでも診ていただいている。いざという時は、子供たちは地元の智頭病院。
- ・ 鳥取市立病院に行っている。総合診療科がほしい。
- ・ 75 歳以上になると人間ドッグの費用が 1 万円から 6 万円になってしまうのはなぜか。
- ・ ドックで紹介状をもらったが、全部智頭病院で診てもらいたい。
- ・ 黒字経営をしている病院はどのような取組を行なっているのか。
- ・ 智頭病院が今後黒字になるとは思えない。
補助金が必要ではないか（柔軟に対応していく事が大切なのではないか）
- ・ 保険・医療・福祉は連携が取れ他より充実している。

- ・ 総合診療科があったらいい。(婦人科、子育てにも関連した診察も可能で安心できるため)
- ・ 智頭病院があることが良いと思う。応急処置もしてもらえる。できるだけ存続してもらいたい。
- ・ 孫の咳や娘が熱中症で対応してもらい、非常に助かった。個人病院が廃業され更に必要性が高まった。
- ・ 信頼できる病院で赤字でも残してほしい。
- ・ かかりつけ医としての存在は大きい。
- ・ 訪問医療で多くの人が助かっている。医師の確保に頑張してほしい。
- ・ 診療器具は良い物が入れている。
- ・ 美容医療が出来れば他所からも現役世代もニーズが生まれ良いと思う。
- ・ 熱中症の時助かった。特に高齢者には必要な病院。
- ・ 他の総合病院より割と早く診ていただける。
- ・ 病院をもっとアピールして利用を進め存続させてほしい。

「その他」

- ・ 福祉タクシーをもっと活用するよう、検討していただきたい。
- ・ 定数を削減して不都合はないのか。
- ・ バスがなくなり、高校生が町外に出てしまう。
- ・ 今年度のふるさと納税の実績と、返礼品でよく出ているものは何か。

別紙 4

令和 7 年度 議会報告会結果概要（富沢地区）

1. 日 時 令和 7 年 10 月 21 日 18:30～20:00
2. 出席議員 西尾・波多・谷口雅・安道
3. 場 所 富沢コミュニティセンター
4. 参加人数 9 人
5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表

(1) 意見・要望

- ・ 午後からの診療も受けてくれると行きやすいのだが。
- ・ 予約をしたら午後からも診察してもらえないのか。
- ・ まずは智頭病院で初診をして紹介状を書いてもらえば、市内の総合病院で優遇してもらえるのを知らないのでは。
- ・ 特定健診を無料で受ける事ができることを町民はあまりよく知らないのでは。
- ・ 役場の職員は智頭病院で健診を受けていない。なぜなのか
- ・ 独居の老人は手助けが足りないため、病院に行きにくい。
- ・ ハートフルの所に普通自動車が止まっている。
- ・ とめたい時に駐車場がいっぱいなので、もっと広くしてほしい。
- ・ 町外の病院職員は自動車通勤ができないか。
- ・ 看護師科を含めた医療型の専門学校を農林高等学校に作れないか。
- ・ 病院内で雨漏りが見受けられるが、危なくないのか。
- ・ 調剤薬局までのアーケードが整備できないのか。
- ・ 眼科の常勤科ができないものだろうか。
- ・ 駐車場を増やしてほしい。特に眼科のある木曜日。
- ・ 駐車場として、奥の公園辺りも検討してほしい。
- ・ 駐車スペースがなくて仕方なく帰ったこともある。
- ・ ほのぼのでの会議があるが、患者専用スペースも作ってはどうか。
- ・ 眼科の診療時間を増やしてほしい。
- ・ 高齢者が多くなり、眼科の患者もさらに増えると思う。
- ・ 目の病気なので市内まで出たくない。

- ドックや検診を町外にも宣伝してはどうか。
- 他の市町でドックを受けたが智頭病院の対応・内容はとてもよいと感じた。空きがあれば値段を上げてても需要があるのでは。
- 検診で小さながんを見つけてもらってありがたかった。
- コロナの時期、近くに病院があってよかった。
- 病院内で高齢者の方が脳トレや百歳体操などをされているのはとても良いことだと思う。

別紙5

令和7年度 議会報告会結果概要（智頭地区）

1. 日 時 令和7年10月22日 18:30～20:20
2. 出席議員 古田・西尾・田中・谷口翔・波多・安道
3. 場 所 智頭町総合センター
4. 参加人数 9人
5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表
 - (1) 意見・要望
 - ・ 泌尿器科を受診し、紹介状により鳥取市立病院でオペを行った。智頭病院と鳥取市立病院で診察は同じ医師であるため、2か月に一度の通院を智頭に変えてほしいとお願いするが変えて貰えず。近い病院で診てもらいたい。
 - ・ 医療連携に加盟されているか。（智頭病院は医療連携に加盟していると回答。）加茂では津山行きバスは全て病院経由で便利。鳥取行きのバスも全て市立病院経由になると良いが。
 - ・ 智頭に来て、産科・婦人科もないので、出産を迎えるまで町外の病院に通い、産後もその流れで町外の小児科にお世話になっている。始めの智頭病院が抜けているから通い慣れた病院に通うことになる。
 - ・ 病院の病児保育は2名しか見てもらえない。やはり病の場合、すぐにいっぱいになるため、核家族なので夫婦どちらかが休みを取らなければならない。
 - ・ 若者向けの病気予防セミナーで病院に関心を持ってもらい、医師・病院と繋がりが出来れば利用に繋がるのでは。
 - ・ 病院の駐車場がいつも車が多くて置き場に困る。

別紙6

令和7年度 議会報告会結果概要（山郷地区）

1. 日 時 令和7年10月22日（月） 18:30～19:50
2. 出席議員 仲井・谷口雅・岡田
3. 場 所 旧山郷小学校
4. 参加人数 9人
5. 概 要 「議会報告会資料」の説明後に各グループでの意見交換、発表

（1）意見・要望

- ・ 小児科で薬を出してもらえないので市内に出ている。
- ・ 眼が真っ赤になったので問い合わせたが、完全予約制とのことで診察してもらえなかった。
- ・ 駐車場がいっぱい。
- ・ 胃カメラの検診で嫌な思いをしたことがあるのに、言葉がけが厳しく緊張してしまった。それ以降、他の病院で検診を受けている。（緊張を和らげるような対応をしてくれる。）
- ・ 福祉と連携が取れていて安心できるという話を聞いている。
- ・ 両親が訪問看護（介護）でお世話になっているのでありがたい。
- ・ 毎年検診・人間ドックを受けている。
- ・ 移動手段がない高齢者には訪問診療が必要ではないか。
- ・ 内科や整形外科の維持は大切だと思う。
- ・ 先生の高齢化が進んでいて大変じゃないのかな、と感じている。
- ・ 以前は外科の先生が全部診てくれていた→総合診療医が必要ではないか。
- ・ 病院医療は守っていきたい。院内保育があることは良いこと。
- ・ 病院を使う機会がないので問題を知らないが、ぜひ残してほしい。
- ・ 医療・保健・福祉がワンストップでできる体制は素晴らしいので維持してほしい。
- ・ 薬局の受け渡しに時間がかかりすぎる。
- ・ 総合診療科がほしい。